

Cutting Production Set: 切断アシスタント

”あらゆる”切断機に対して歩留まり計算と、ラベル印刷

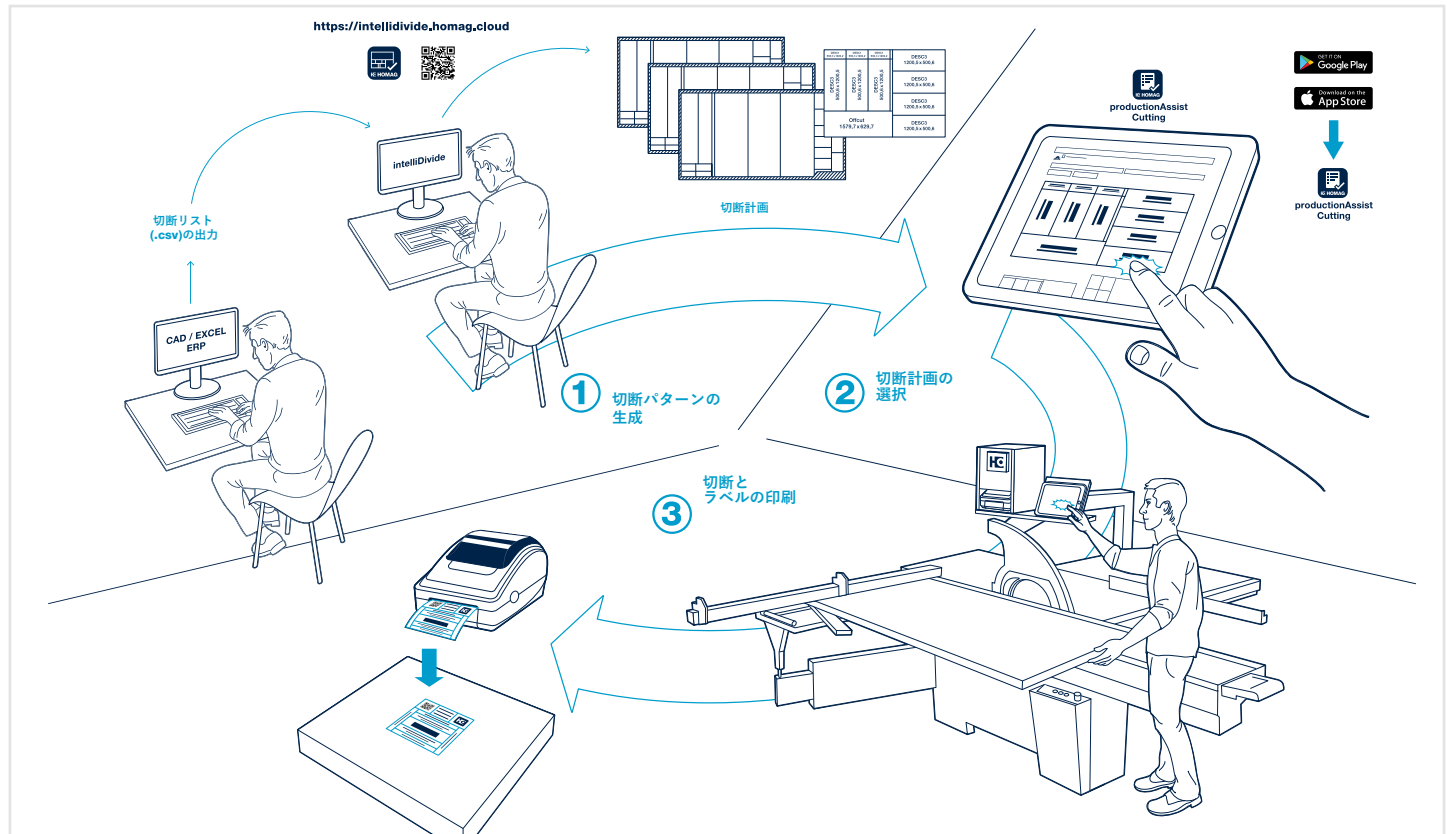
当社の切断アシスタントは、切断パターンの最適化、部品のラベル付け、および手動鋸の切断プロセスをサポートします。クリックするだけで切断パターンを最適化し、現場のタブレットのアプリに転送するだけです。アプリ上では切断パターンが明確に表示され、部材ごとに個別のラベルを印刷します。これにより、各部材は後工程の情報（エッジ、CNCプログラムなど）を持つことができます。アシスタントは、型式、製造年、メーカーに関係なく、“あらゆる”のスライディングソー、パネルソー、またはランニングソーで使用するために開発されました。

導入メリット

- ✔ **柔軟性:** お持ちの”あらゆる”鋸でご使用いただけます - 例) スライドソー、パネルソー、またはランニングソー。メーカーや、型番、年式など関係ありません。
- ✔ **歩留り向上:** 最適化されたカットングパターンは、「IntelliDivideCutting」最適化ソフトウェアからアプリ「productionAssistCutting」にクリックするだけで転送できます。これにより、材料の消費量が大幅に削減されます。
- ✔ **生産データの統合:** お使いの鋸上で部材識別用のラベル印刷が行えます。(スライドソー、パネルソー、年式も関係ありません)。したがって、最初から、すべての部材に、すべての関連情報があります。これには、たとえば、ジョブ名、コンポーネントとエッジ材に関する情報、またはCNCプログラムの最大2つのQRコードが含まれます。
- ✔ **完全なオーバービュー:** どの部材がすでに切断済みか、またどの部材が次に切断するか常に把握できます。(手動切断機用マニュアル)
- ✔ **開発中 - 残材の再利用:** 残材はクリックするだけでラベルを付け、次の歩留まり計算で再利用するために登録できます。これは時間を節約するだけでなく、材料費も削減します。

„Cutting Production Set“ に付帯するものは?

- 3つのアプリ: “intelliDivide Cutting” (歩留り計算ソフト), „productionAssist Cutting“ (手動切断機アシスタント) & materialManager (全材料を対象にしたい基幹システム)
- ラベルプリンターと、ラベルロール2基
- HOMAG CUBE (プリンターをインターネットとアプリに接続するためのインテリジェントなPC)
- インストールガイド #BuildYourSolution



現場の作業手順:

1. 事務所にて作業準備の「intelliDivideCutting」最適化ソフトウェアで仕事の最適化を開始します。次に、結果として得られた切断パターンを、現場のタブレットにインストールされた「productionAssistCutting」アプリをクリックして送信します。

2. そこで、必要な切断パターンを選択し、切断加工を開始します。

3. 切断中に「productionAssistCutting」アプリは、(手動鋸の場合でも)切断パターンの進捗ステータスを常に表示します。例えば、どの部品がすでに切断済みか? 次に取り回しするのはどの部分か? など。次に、セット提供しているラベルプリンターで、各部材のラベルをクリックして印刷します。その結果、すべての部材を明確に識別でき、ジョブ名、コンポーネントとエッジバンディングの情報、CNCプログラムの最大2つのQRコードなど、すべての重要な情報を後工程とつなげられます。。

→ 結果: 最初の生産工程から材料消費量が削減され、効率化、情報のシームレス化となります。